

令和5年度第1回三木市社会福祉審議会 会議録

開催日時：令和5年7月27日（金） 15:00～16:45

開催会場：三木市役所5階 大会議室

協議事項：(1) 第7期三木市障害福祉計画・第3期三木市障害児福祉計画の策定について
(2) 三木市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について

出席委員：12名（欠席3名）

事務局：福祉課：課長、総務・高齢者福祉係長、総務・高齢者福祉係主任
障害福祉課：課長、
介護保険課：主幹兼保険給付係長、副課長兼包括支援センター長

傍聴人：なし

《議事要旨》

1 開会

2 あいさつ 市長

3 自己紹介

4 会長、副会長の選出 条例第6条において委員の互選により選出

【会長あいさつ】

三木市が目指す共生社会が実現するために一番大切なものは、当事者目線であったり住民目線であると考えています。と言いましても、私一人ではこの審議会は成り立ちませんので、皆様のご理解をいただき、市民目線で運営していきたいと思っております。

【会議の成立】

（事務局）

本審議会は15名で構成されており、本日12名の出席をいただいております。半数以上の出席をいただいておりますので、三木市社会福祉審議会条例第7条第2項の規定により、この会議が成立していることを報告いたします。

5 諮問

(1) 第7期三木市障害福祉計画・第3期三木市障害児福祉計画

(2) 三木市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

の2つの計画策定について、それぞれ市長から会長へ諮問

6 協議事項 ※会長が審議会の議長

(1) 第7期三木市障害福祉計画・第3期三木市障害児福祉計画の策定について

（事務局）

資料に基づき、事務局から第7期三木市障害福祉計画・第3期三木市障害児福祉計画の策定について説明

○質疑応答

(委員)

現行の計画で、出来たこと出来なかったことがあると思うが、そのあたりはどのように認識されているのか。

(事務局)

現行の計画については市から県に実施の数値等を報告しています。まだ確定した数値はありませんが、サービス量について、計画数値の公表があれば後日お示ししたいと思います。

(委員)

ここが出来たとか出来なかったといった感覚的なことだけでも教えていただければ、今後考えやすいと思う。

(事務局)

第6期三木市障害福祉計画、第2期三木市障害児福祉計画の冊子の52ページ以降でお示ししています。計画期間が終了しておらず今年度の結果はまだ出ていませんが、例えば58ページの児童発達支援センターの設置については令和5年度末を目標に数値目標を立てており、現在実施しているところです。それぞれのサービスについての数値目標は挙げているとおりで、実績については後日ご報告いたします。

(委員)

例えば公共施設にエレベーターを設置するという話があった場合、賛否があると思うが、潤沢な予算があるわけではないので、きちんとした説明さえしていただければ納得される人も多いと思う。法律の条文だけでは、何もわからずに賛成も反対もできないので、ある程度皆に分かるような範囲で話をしていただければと思う。

(議長)

今のご意見は誰一人取り残さないというSDGsの考え方から行けば一人でも大切ですし、またすべての人が権利を得るという意味でも大切だったと思います。

(事務局)

今回の計画の話をさせていただいたのは、法律上決まっていて、国が示す指針や数値を目標に掲げ、県においても計画を立てているので、それらを見ながら地域での計画を立てていくこととなります。今回はこういう策定がされるということで計画の趣旨についてご説明しましたが、検討部会の中で指針の数値など説明をした上で、ご審議いただけるよう、委員の皆様に分かるような説明に努めていきたいと思っています。

(2) 三木市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について

(事務局)

資料に基づき、事務局から三木市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定について説明資料に基づき説明

○質疑応答

なし

7 各計画策定部会の設置及び委員構成案について

(議長)

まず各計画策定部会の設置についてです。諮問された2つの計画策定について、それぞれ部会を設置し、そこで積み上げていただいたものを、この審議会の場でご審議・ご検討をいただくという形で進めさせていただきたいと思いますが、部会の設置をしてよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし

(事務局)

資料に基づき部会員案について説明

(議長)

ただいま事務局から説明がありましたが、部会員についてご発言があればお願いいたします。特に無いようでしたら、ご提示いただきました部会のメンバーで進めることとさせていただきます。

(事務局)

今後の審議会のスケジュールについて説明

8 閉会

【副会長あいさつ】

これから4か月かけて計画を練っていきますが、現実に対応できる計画になっているかどうか、また市民がわかる計画でないと意味がないと思います。市民に納得していただける計画になるよう、誰一人取り残さない、誰もが幸せに暮らせる、そういう三木の福祉をつくっていければと思います。今後ともご審議をよろしく申し上げます。